

平成19年9月10日

## 氏名等が収録されていない記録の補正について

- 1 5,000万件の記録を基礎年金番号へ統合するに当たっては、年金記録適正化実施工程表(以下「工程表」という。)に基づき、年金記録の名寄せを行い、ねんきん特別便を送付することとしている。

この工程表において、氏名等が収録されていない記録について名寄せに先立って補正することとしている。

※1 今般、氏名等が収録されていない記録の調査を行ったところ、約524万件が抽出されたところであり、その内訳は別紙のとおり。

※2 年金記録適正化実施工程表(抄)

別添1の1(1)①ウ

(注)「名寄せ」に先立って、氏名・性別・生年月日が収録されていない記録は、年金手帳記号番号払出簿等を確認し、記録を補正する。

- 2 補正作業をより効率的に行うために、以下のとおりサンプル調査を実施した。(別添)  
その結果、全ての記録について名寄せを行うための補正ができることが確認され、その作業にかかる所要時間も確認することができた。

調査期間 平成19年8月31日(金)～9月3日(月)

調査件数 1,000件(10都道府県)

- 3 この結果を踏まえ、補正作業を本年12月末までに完了することとし、平成20年3月までに名寄せを行ったうえで、ねんきん特別便を送付することとしている。

## ○ 不備パターン別件数表

	①全項目不備 (氏名・生年月日・性別)	2項目不備			1項目不備			合計
		②氏名・生年月日	③生年月日・性別	④氏名・性別	⑤氏名のみ	⑥生年月日のみ	⑦性別のみ	
厚生年金	3,809	294,578	0	3,927	4,937,396	52	19	5,239,781
国民年金	0	1,208	0	0	0	6	0	1,214
計	3,809	295,786	0	3,927	4,937,396	58	19	5,240,995

※ 生年月日不備のうち、非実存日が収録されている件数は、厚生年金7,247件、国民年金1,214件である。

## 氏名等が収録されていない記録の確認作業に関するサンプル調査結果

### 1. 調査の概要

基礎年金番号に未統合の記録約5千万件のうち、基本項目(氏名、性別、生年月日)が収録されていない記録については、今後予定されている名寄せ作業を確実に実施するうえで、事前に確認作業を行う必要があるが、不備項目の調査確認には時間を要することも考えられる。

このため、調査確認の方法や所要時間等を把握し、全体の補正作業をより効率的に行うために、サンプル調査を実施した。

※ 年金記録適正化実施工程表(抄)  
別添1の1(1)①ウ

(注) 「名寄せ」に先立って、氏名・性別・生年月日が収録されていない記録は、年金手帳記号番号払出簿等を確認し、記録を補正する。

(1) 調査期間  
8月31日(金)～9月3日(月)

(2) 調査件数  
1,000件(10都道府県)

※ 10都道府県のサンプル件数については、①特大規模事務局(東京、大阪)150件、②大規模事務局(北海道、神奈川)125件、③中規模事務局(岐阜、山口、熊本)100件、④小規模事務局(山形、鳥取、香川)50件とした。

※ サンプル対象は、社会保険業務センターにおいて抽出した。(別紙1参照)

(3) 調査方法及び調査内容  
対象の社会保険事務局又は社会保険事務所において、不備項目の記録にかかる確認作業を実施し、確認の可否、作業内容及びこれに要する時間等について調査を行った。

#### 【確認作業の手順】

① オンライン記録の不備項目が1項目の場合は、それ以外の基本項目(氏名、生年月日、性別)が、年金手帳記号番号払出簿(以下「払出簿」という。)の内容と一致した場合は払出簿のみで確認可能とする。(例えば、氏名がない場合は、生年月日、性別が一致していること)

なお、払出簿の内容と一致していない場合等は、被保険者原票又は名簿等も確認する。

② 不備項目が2項目以上の場合は、払出簿と被保険者原票又は名簿等を確認する。

## 2. 調査結果

### (1) 確認の可否について

不備項目が確認できたもの

1000件

※ このうち、氏名は確認できるが、生年月日が非実存日であるものが2件あった。

### (2) 確認に要した作業内容及びその平均所要時間 (別紙2参照)

ア 払出簿のみで確認

559件 (1件当たり 2.2分)

イ アのほか、被保険者原票又は名簿等も確認 441件 (1件当たり 15.6分)

※ なお、1件当たりの所要時間は、10事務局から報告されたものを平均した時間である。

## 3. 今後の補正作業にかかる実施方針等

今後、約524万件の氏名等が収録されていない記録を補正する必要があるが、年度内に名寄せを行い、ねんきん特別便を実施するためには、これらの記録の補正を本年12月末までに完了する必要がある。

したがって、記録の補正をより効率的に行うために、以下のとおり実施することとする。

実施期間： 本年9月7日～12月28日

実施体制： 全国の社会保険事務局において確認・補正作業を実施

進捗管理： 半月毎に、社会保険事務局から本庁（社会保険業務センター）に進捗状況を報告

実施方法： まずは、払出簿のみで補正できる記録を優先的に補正し、最終的には全ての記録に氏名を収録したうえで名寄せを実施することとする。

## 不備パターン別サンプル件数 (事務局別)

項番	都道府県コード	都道府県	区分	①全項目不備	②氏名・生年月日不備	③生年月日・性別不備	④氏名・性別不備	⑤氏名不備	⑥生年月日不備	⑦性別不備	計	
1	21	東京都	合計	440	53,548	0	182	896,171	6	2	950,349	特大規模
1	21	東京都	抽出	1	9	0	1	135	2	2	150	
2	41	大阪府	合計	209	63,453	0	123	686,829	10	0	750,624	
2	41	大阪府	抽出	1	9	0	1	137	2	0	150	
3	01	北海道	合計	81	12,208	0	311	272,654	2	1	285,257	大規模
3	01	北海道	抽出	1	8	0	1	112	2	1	125	
4	31	神奈川県	合計	161	13,901	0	34	259,738	0	0	273,834	
4	31	神奈川県	抽出	1	8	0	1	115	0	0	125	
5	38	岐阜県	合計	97	3,254	0	36	71,860	2	0	75,249	中規模
5	38	岐阜県	抽出	1	7	0	1	89	2	0	100	
6	61	山口県	合計	70	3,513	0	431	77,998	0	0	82,012	
6	61	山口県	抽出	1	7	0	1	91	0	0	100	
7	78	熊本県	合計	58	2,198	0	15	54,507	2	0	56,780	小規模
7	78	熊本県	抽出	1	7	0	1	89	2	0	100	
8	06	山形県	合計	107	1,450	0	46	32,913	0	0	34,516	
8	06	山形県	抽出	1	4	0	1	44	0	0	50	
9	72	香川県	合計	33	1,632	0	5	37,288	0	0	38,958	小規模
9	72	香川県	抽出	1	4	0	1	44	0	0	50	
10	57	鳥取県	合計	19	1,081	0	1	19,512	0	0	20,613	
10	57	鳥取県	抽出	1	4	0	1	44	0	0	50	
抽出データ合計				10	67	0	10	900	10	3	1,000	

全体件数	3,809	295,786	0	3,927	4,937,396	58	19	5,240,995
割合	0.073%	5.644%	0.000%	0.075%	94.207%	0.001%	0.000%	100.00%

## ○ 確認を要した作業内容別集計票

## 【 件数 】

(単位:件)

確認作業	東京 (150)	大阪 (150)	北海道 (125)	神奈川 (125)	岐阜 (100)	山口 (100)	熊本 (100)	山形 (50)	鳥取 (50)	香川 (50)	合計 (1000)
ア 払出簿のみで確認	77	79	96	2	60	84	78	49	0	34	559
イ アのほか、被保険者原票又は被保険者名簿も確認	73	71	29	123	40	16	22	1	50	16	441

※ 神奈川及び鳥取については、払出簿に性別がないものがほとんどであるために、払出簿のみでの確認が少なかった。

## 【 平均所要時間 】

(単位:分)

確認作業	東京	大阪	北海道	神奈川	岐阜	山口	熊本	山形	鳥取	香川	平均時間
ア 払出簿のみで確認	2	0.9	3.5	1	3	2	4	1.85	—	1.3	2.2
イ アのほか、被保険者原票又は被保険者名簿も確認	17.4	18.9	10.8	4.9	5.2	19.7	50	4	25.3	8.9	15.6